

ファンドの概要

ファンド設立日	2021年2月19日
組合員構成	備前日生信用金庫、民間都市開発推進機構
ファンドの所在地	岡山県備前市伊部
ファンドの資金規模	60百万円（備前日生信用金庫30百万円、機構30百万円）
ファンドの形態	有限責任事業組合（LLP）
ファンドの存続期間	2041年1月末日まで

地域の課題

瀬戸内市牛窓エリアは、交通、観光、交流の拠点であったが、産業の衰退、観光客数の減少により人口が減少し、産業、地域コミュニティ、歴史文化遺産、景勝の維持が困難な状況が生じており、観光資源、生活インフラ等の既存ストックを活用し、観光をはじめとした産業・雇用の創出、地域活性化を図ること、移住、定住を促す環境を整備することが求められています。

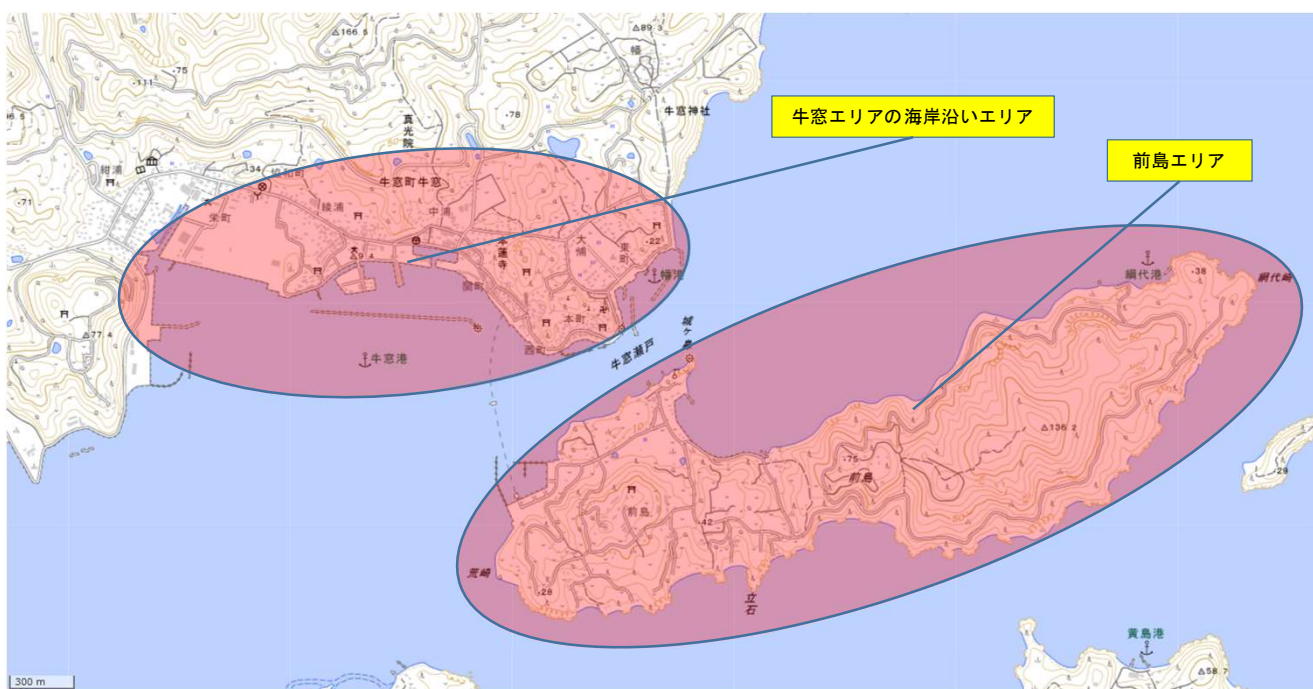
投資対象エリア

本ファンドは、上記の課題を踏まえ、瀬戸内市牛窓町の牛窓エリアの海岸沿い及び前島において実施される民間まちづくり事業に投資します。

投資対象事業の考え方

上記のエリアにおいて、空き家、空き店舗等をリノベーション等により活用し、交流拠点・観光交流拠点（飲食店、物販店舗、宿泊施設、事務所など）等を整備・運営することで地域の課題解決に資する事業を投資対象とする。

投資対象エリア（イメージ）



出典：地理院タイル（標準地図）に投資対象エリア・ランドマークを追記して掲載

【本ファンドからの投資事例】



施設名：牛窓テレワーク
所在地：岡山県瀬戸内市牛窓町
投資先：株式会社 西舎・株式会社 牛窓テレワーク
投資日：令和3年5月31日・令和3年7月30日(社債の引受)

旧牛窓町立診療所をリノベーションし、カフェ、音楽スタジオ、写真スタジオ、イベントスペース等を整備し、地域の賑わいの場を創出する。